



本部組織の一部改正について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、中期経営計画「創ろうイ・イ・ヨ♪」（2023年度～2025年度）に掲げる「総合コンサルティング・グループの進化」に向け、2025年4月1日付で本部組織の一部を改正しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 改正内容

- ・急速に変化しているサステナビリティを巡る課題に対応するための態勢を整備し、多様化・高度化する社会課題への対応力強化を図ることを目的として「地域サステナビリティ推進部」を新設します。
- ・サステナビリティ経営の推進に係る業務と地域活性化に係る業務を「地域サステナビリティ推進部」に集約し、サステナビリティ経営の戦略立案及び統括機能を担う「経営企画部経営戦略室」と連携することで、百十四グループが実践するサステナビリティ経営の推進態勢の強化を図ってまいります*。
- ・なお、新設する部署へ業務の一部を移管する「経営企画部 広報・SDGs推進室」は、「経営企画部 広報グループ」へ改称いたします。

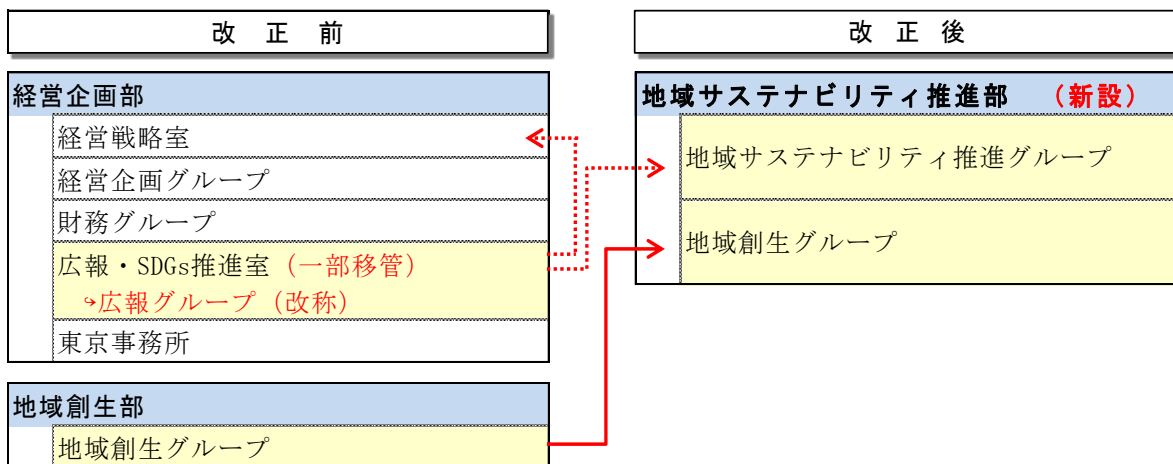
※本組織改正の背景等については「別紙」をご参照ください。

2. 実施日

2025年4月1日（火）

以上

<組織改正の略図>



地域のサステナビリティの実現に向けた体制強化について

- 「長期ビジョン 2030」及び中期経営計画「創ろうい・い・ヨ♪」における位置づけ
- ・百十四グループは、「総合コンサルティング・グループの進化」に向けて「金融サービスの高度化」と「非金融領域の拡大」を進め、地域と当行を取り巻く環境を踏まえて設定した6つの重要課題（マテリアリティ）*の解決による事業展開を通じて本業利益の拡大をめざしています。
 - ・新設する「地域サステナビリティ推進部」では、これまで地方創生・地域経済の活性化を担ってきた「地域創生部」と「経営企画部 広報SDGs推進室」のサステナビリティ経営の推進機能を有機的に結びつけることで、百十四グループのサステナビリティ経営及びマテリアリティの解決に向けた取組みを強力に推し進めてまいります。
- *「地域経済の活性化への取組み」「人生100年時代への対応」「多様な人材が活躍・成長できる環境の整備」「DXの実現と地域社会のデジタル化」「気候変動等、環境課題への取組み」「持続可能な経営基盤の構築」

📍 地域サステナビリティ推進部のめざす姿

「“地方創生・地域経済活性化”なくして百十四グループのサステナビリティは実現し得ない」という認識のもと、地域サステナビリティ推進部のめざす姿を以下のとおり定めます。

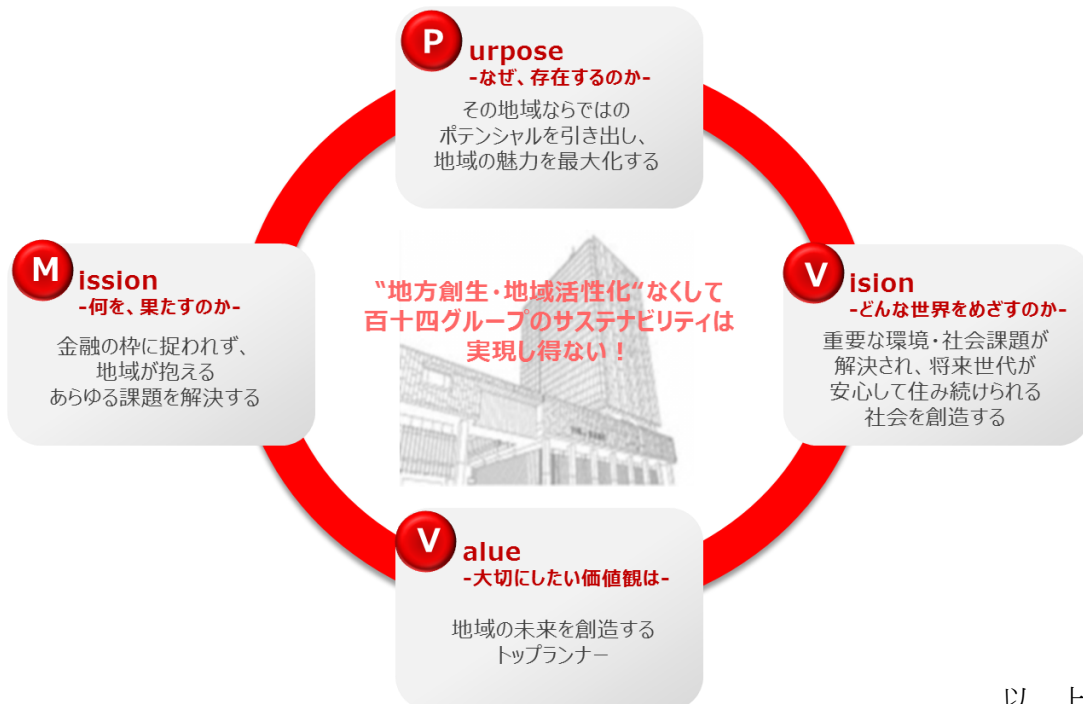
地域サステナビリティ推進部のめざす姿

私たちは、百十四グループの一員として、

50年先・100年先も地域のみならず共に成長し続ける未来をめざし、

刻々と変化する環境課題、社会課題の解決に“自分ごと”として取り組むとともに、

私たちが住む地域を今以上に元気にし、魅力あふれる「まち」づくりに挑戦し続けます。



以上

<参考>サステナビリティ経営の推進体制図

